

カジノIR誘致撤回、住民自治を取り戻す

市民の願い受け止める

やまなか たけはる 山中 竹春さん「支持」の方針決定



カジノの是非は市民が決める!

「カジノの是非を決める横浜市民の会」が取り組んだ住民投票直接請求運動は、法定数の3倍を超える193,193筆の署名を集め、40年ぶりに直接請求を成立させました。しかし市長は「住民投票の意義は見出し難い」とし「軽々に市民に判断を委ねるような問題ではない」と言い放つ自民・公明両党が、市民の声をおしつぶしました。

この運動を引き継ぎ、市長選挙でカジノ誘致に終止符を打とうと「カジノ反対の市長を誕生させる横浜市民の会(市民の会)」が発足。市民の願いを託せる、直接請求運動とともに進めた野党と市民の共同候補の実現に努力を続けてきました。

「市民の会」は7月1日、各区に結成された会のみなさんと、会発足の出発点である「カジノIR誘致撤回、住民自治を取り戻す」方向と山中竹春さんの姿勢が合致することを確認し、市民と野党の共同のもとに市長選挙の勝利をめざすことができ得る候補者として、支持を前提に政策協定等の協議に入ると決定しました。

市長を変えてカジノ誘致ストップ!

市長は市民の声を無視してカジノ誘致を進めて

います。2者が、事業者資格審査を通過しました。市はこのうち1者を「夏頃」事業予定者として決定するとしています。しかし国への区域整備計画の認定申請は10月以降。カジノ誘致撤回の市長が実現すれば、カジノ誘致はストップできます。



やまなかたけはる

山中竹春氏の主な経歴

前 横浜市立大学医学部教授 特命副学長
大学院データサイエンス研究科長
元 国立がん研究センター部長

早稲田大学政治経済学部卒業

早稲田大学大学院理工学研究科数学専攻修了

候補者乱立のなかで

カジノ反対の市長を誕生させる横浜市民の会 代表世話人 岡田 尚 (弁護士)

横浜市長選挙に向け、寸前まで大臣だった人、長野県知事だった人まで含めこれまでにない多くの人が、名乗りをあげている。驚いたことにほとんどがカジノ反対と言っている。このこと自体、私たちが取り組んだ19万3193筆の署名を集めた住民投票運動のまさに目に見える成果である。そのことをまず皆さんで共有したい。

私たちが、横浜市長選挙に向けて確認したのは、カジノ反対で住民自治を尊重する旨を公約し、かつ住民投票運動に取り組んだ陣形(市民組織、野党共闘、ハーバーリゾート協会)を維持して闘う、それなくして勝利はない、ということであった。この観点、基準からして現実に住民投票運動を共にした立憲民主党が擁立した山中竹春さんは、カジノ断固反対を明言され、その陣形で闘うのに最もふさわしい候補者だと考え「支持」を決定した。

8月22日
投票日

2021年横浜市長選挙 何が問われているか

カジノ推進、住民無視、自助努力と国・県後追いの新型コロナ対策から
カジノ撤回、住民自治の尊重、科学的知見とデータを重視した新型コロナ対策へ

市民が望むのは、「カジノよりコロナ」。ワクチン接種促進、営業・生活支援などやるべきことは山積です。

全員対象の中学校給食、小児医療費助成の拡大など、市民のねがいや声に耳を傾ける市政、住民自治を尊重する市政でこそ実現できます。

市民の共同でカジノ誘致をやめ、市民のいのちとくらしを優先し、住民自治と民主主義を尊重する、新しい市長を誕生させましょう。

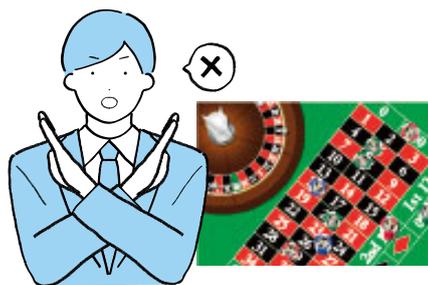


横浜市政を変える!3つのチェンジ

① カジノ推進市政をチェンジ

市民の多数が誘致に反対するカジノIR。世界では新型コロナ禍前から斜陽産業化が進み、新型コロナ禍によって完全に成り立たなくなりました。

市長選挙のほとんどの候補者がカジノIR反対を表明しています。世論と運動がカジノ推進派を追い詰めています。しかし、選挙が終われば態度が豹変する市長はいりません。カジノIRは「断固反対」「即時撤回」を明確にする新市長が必要です。



② 住民自治を踏みにじる市政をチェンジ

「カジノ誘致の是非は住民投票で決めるべき」と19万筆を超えて集められた署名を、現市長は「(住民投票の)意義を見出しがたい」と否定。市会与党会派も「軽々に市民に判断を委ねるような問題ではない」と横浜の住民自治を完全に否定しました。住民自治を大切に、市民の声を真摯に受け止めてこそ、全員対象の中学校給食はじめ市民の切実な願いが市政に反映します。市民の声から市政をつくる新市長が必要です。



③ 自助努力と国・県後追いの新型コロナ対策をチェンジ

変異株が出現し感染が広がる中、オリンピック・パラリンピックを強行する政府の新型コロナ対策は、科学的知見や客観的データを軽視し場当たり的で立ち遅れ、ひたすら自助努力を求めることに終始しています。市も国や県を後追いするだけです。

国・県後追いの新型コロナ対策を改め、ワクチン接種の加速化、感染拡大を抑えるための高齢者施設・学校などの集中検査実施、公衆衛生・医療体制の拡充など科学的知見とデータにもとづく総合的な対策で新型コロナから市民のいのちを守り抜く新市長が必要です。



集会案内

カジノストップ! 住民自治を取り戻す!

市長選勝利をめざす市民のつどい

日時 7月25日(日) 午後2時30分開会(開場午後2時)

会場 関内ホール・大ホール

- プログラム(予定)
- 主催者挨拶
 - 政党・市民団体からの応援メッセージ
 - 横浜市長選挙予定候補者 山中竹春さんのお話し

市民の声

○ 「カジノはあり得ない施策」「断固反対! 即時撤回!」と言い切る山中さん市民の声に寄り添う姿勢に惹かれます。(40代女性)

○ データサイエンスの専門家として、科学的知見とデータにもとづく対策で新型コロナから市民のいのちとくらしを守る山中さんに期待しています。(30代女性)

